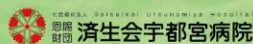


連携だより



2019年4月 化学療法センター

化学療法科を新設しました



主任診療科長
ゆきさわ せいご
行澤 斉悟

2019年4月より化学療法科として診療を開始しました。

現在は消化器がんが主な診療対象となりますが、診療科を超えた横断的専門支援を通して、安全で質の高いがん治療を提供すべく日々努力をしております。

がん診療においては、様々な分子標的治療薬や免疫チェックポイント阻害剤など、新規治療薬の開発がめざましく、化学療法はますます複雑化しています。また、副作用対策についても日進月歩であり、適切な支持療法により、多くの化学療法が外来で実施可能となっています。

専門スタッフによる万全のサポート

済生会宇都宮病院の化学療法センターは、2017年秋に新しく完成した南館1階のゆったりとしたスペースに30ベッドを用意しております。県内随一のがん治療環境のもと、外来でがんの化学療法、炎症性疾患の生物学的治療などを行っています。認定看護師、専門薬剤師だけでなく、本年度より医師も通院治療室に常駐し、化学療法の実施・有害事象管理を行っています。



化学療法を安心して受けていただくために

安全で有効ながん診療を行うためには、チーム医療の実践が不可欠です。院内の診療科・多職種間だけでなく、連携医の先生方とも治療方針や副作用対策を共有することも必要になってくると思われます。皆様とともに患者支援・地域貢献ができるよう、どうかよろしくお願い申し上げます。

ご紹介から予約までの流れ

化学療法科へご紹介頂く際は
地域連携課までご連絡ください。

予約票を当院よりFAX致します。

地域連携課

連絡先

TEL【直通】028-626-5595

FAX【直通】028-626-5795

月曜日～金曜日 / 9:00～17:00 土曜日 / 9:00～12:00

化学療法センターのご紹介

● ラウンジ

患者さんが治療を受けている間、付き添いの方が安心してお待ちいただけるよう、待機スペースとしてラウンジを用意しております。また治療後の患者さんが休まれる場合にもご利用いただけます。



受付



ラウンジ

● 情報コーナー

がん治療や化学療法に関する情報誌、副作用対策に関するケア用品やパンフレットなどを準備し、より多くの情報を提供いたします。また、パソコンを設置し、がんの治療に関する情報の検索（閲覧）にご活用いただけます。



副作用ケア用品展示・
情報検索コーナー



情報誌コーナー

● ミキシングルーム

薬剤師が抗がん剤の調製を行う場所を当センター内に併設し、搬送時間の短縮を図っております。調製した薬剤を隣接したスタッフステーションに払い出し、薬剤が速やかに患者さんのもとにお届けします。



ミキシングルーム



スタッフステーション

● 化学療法室

10床のリクライニングチェアを含めて30床のベッドを設置しています。長時間にわたる化学療法をストレスなく過ごしていただけるよう、空をイメージした天井や液晶テレビを備えており、ゆとりある空間でプライバシーを確保しています。



ベッド



リクライニングチェア